

新学期が始まります☆

8月26日から市内一斉午前中授業が始まりました。初日には、体育館に全校児童・生徒が集まりスタートの会をおこないました。37日間にぐんと身長が伸びた子、日焼けして逞しさが増した子などそれぞれが充実した夏休みを過ごしたことがうかがい知れました。本校において子供たちの水の事故や交通事故等がなく2学期を迎えることができたことを嬉しく思います。

夏休み期間中には、地域で川リンピックや花火大会そして厳木夏祭りなど多くの催しが行われ、子どもたちも多数参加をして楽しんだようです。また、催しにボランティアスタッフとして協力してくれた中学生、厳木夏祭りでは体験コーナーの先生としてお世話をした小学生の活躍が見られたことを嬉しく思います。活動の様子を一部紹介します。これからも様々な行事に積極的に参加してほしいものです。



厳木夏祭りの小物づくりスタッフとボランティア
小学生は小物づくりの先生として、中学生はイベントのスタッフとして夏祭りを盛り上げました。



花火大会と翌日の清掃ボランティア
11名の中学生が打ち上げ花火の玉殻拾いをして環境美化に協力しました。

さて、2学期は、最も長く充実した教育活動が展開され、学校生活に幅と厚みが加わる学期です。また、多くの行事があります。それぞれの行事に真剣に取り組み、今学期が「充実した学期」となるように、期待しています。

始業式の話から

夏休みには、多くの子どもたちが「学習で」「部活動で」そして「家庭や地域の手伝いで」などいろいろと頑張ってくれたことと思います。その中で自分にとって「キラリと光るもの」を手にすることができたでしょうか。「キラリと光るもの」を手に入れるためには「本気で取り組むことなくして、得られない」と私は思っています。これから始まる2学期にも「キラリと光るもの」を手にしてほしいと思います。そこで、相田みつをさんの2つの詩を紹介しました。小学生も中学生も「本気」と「エンジン全開」で、自分自身を高め、厳木小中学校も今まで以上のすばらしい学校となるように頑張してほしいと願っています。